

平成29年度 事業報告書

平成29年6月1日から平成30年5月31日まで

特定非営利活動法人 チャリティーサンタ

1 事業の成果

平成29年度を振り返って

平成29年は「子どもの貧困」という身近に起こりうる子どもたちを取り囲む社会課題についてどう取り組むかを考える年となりました。経済的な状況など、置かれた環境によって得られる経験に格差があることが明らかになる中、私たちが持つノウハウを活かし、このような子ども達に起こりうる状況に何ができるかを考え、多くの支援者と支援対象者をつなぐ一年となりました。

また災害などにより生活に制限を受けた子ども達にも支援を行っています。

特に大きな動きとしてあった以下3点は特に大きな動きのあったものとなります。

1. 「クリスマスと子どもの貧困」

クリスマスにおける家庭の追加調査を行い、経済的困難な家庭におけるクリスマス事情についての把握を行いました（『サンタ白書2017』）

2017年度の調査結果では「クリスマスなんてなくていい、来ないでほしいと思ったことがある」という設問に関して「ある」と回答したのは36.9%で、シングルマザーの3人に1人が「思ったことがある」という結果になりました。理由としては「お金がかかる」「時間がかかる（余裕がない）」「母子ふたりで寂しいから」という回答が目立ち、クリスマスが家庭の中においての最重要イベントであるのは変わらないのに対し、「子どもを落胆させたくない」という思いから、金銭的な圧迫やプレッシャーを感じている家庭が多いという結果になりました。

これら調査は、メディアにも多く取り上げられ、一番大きな反応でいうと朝日新聞の夕刊1面に掲載されるといったように、大きな反響を得ることができました。社会課題の認知拡大が困難な場合、一般市民が「想像しにくい状況にある」状態だと考えます。今回、クリスマスという身近な題材をテーマにすることで、多くの市民が具体的に想像することができるため、社会の動き（多数メディアのニュースの取り上げ、ボランティア参加や寄付プログラムへの参加等）につなげ、課題の周知に務めることができました。

また専門分野を持つ団体との連携により、対象家庭へのニーズの確認やプログラムの確立をすることができました。

29年は10都道府県（岩手、東京、山梨、愛知、大阪、岡山、広島、香川、福岡、沖縄）で厳しい環境の中にある子ども達にサンタクロース訪問活動を実施。30年度はさらに実施地域を拡大し、社会課題の認知を高めるとともに、地域で子ども達を支える仕組みを行っていきます。

2. 九州北部豪雨への働きかけ

2017年7月5日、九州北部地方を襲った記録的豪雨により、福岡県・大分県の両県で甚大な被害が

発生しました。最も被害の大きかった福岡県朝倉市では、町が丸ごと消失してしまったエリアもあります。被災した子ども達の為に、支援プロジェクトを実施しました。従来自団体の持つサンタクロース訪問事業に関わるノウハウを用いて、子ども達に思い出を支援する取り組みを実施しました。

3. 必要とされる福島での「子どもの経験」

前年度におけるチャリティー事業の寄付により、東日本大震災後に外遊びのしづらい福島県の子どもたちを対象に「生きる力を育む」をテーマとしたツアーを継続実施しました。

また前年まで行っていた岡山、山梨に加え、広島県でも実施。対象となる家庭からは「未だにある放射能への不安」や「子ども達の経験」に対する必要性の声があがっており、風化しつつある東日本大震災に目を向け続ける必要性を感じ、今後も働きかけていきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
チャリティーイベントに関する企画運営事業	クリスマスイブにサンタクロースが訪問するチャリティー企画を運営実施	(準備) 通年 (本番) 12月24日	全国23都道府県30地域	約400名	訪問家庭数：1606件 訪問児童数：4851名 ボランティア数：1625名 (内、厳しい環境の中にいる子どもへのサンタクロース訪問 対象となった子どもの数：492人 / 訪問家庭数：255)
チャリティーグッズに関する企画運営事業	サンタクロースから手紙が届くチャリティーグッズ販売	(準備) 通年 (実施) 11月～12月	東京都	10名	購入人数：840名 (内、厳しい環境の中にいる子どもへ無償提供：68名)
チャリティーグッズに関する企画運営事業	ネパールで作ったフェルトマスコット販売	(準備) 通年 (実施) 11月～12月	東京都	10名	購入人数：約100名
子どもの体験活動支援事業	福島の子供達を招いての「生きる力」を育むツアーの実施	・岡山 8月8日～13日 ・山梨 8月14日～17日	岡山県、山梨県、広島県	約60名	子どもの参加人数：30名

		・ 広島 8月18日 ～ 22日			
子どもの体験活動支援事業	各地域で子どもの遊びや体験を促すイベントを実施	通年	神奈川県 湘南地域、 沖縄県、岡山 県	約50名	子どもの参加人数： 約40名
スタディーツアー事業	実施なし	-	-	-	-
市民の社会参画の機会提供及び推進を図るための企画運営事業	ボランティア参加や社会参加を促すための講演会の開催等	通年	全国	3名	受講者：約2000名
調査研究、情報収集、情報提供及び啓発事業	経済的困難な家庭のクリスマスの実情を調査・まとめた、「サンタ白書」の作成	8月～11月	シングルマザー 100名	5名	白書配布人数： 約600名